

静間小だより

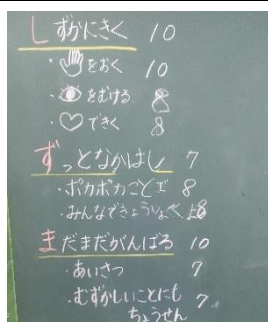
～気づき 考え みんなで創り出す～ 令和6年 7月号

「気づき 考え みんなで創り出す」④



まもなく1学期が終了します。子どもたちの学校生活の中には多くの「気づき 考え みんなで創り出す」がありました。子どもたちの取組一つ一つに価値をつけ、1学期の学びとくらしの成果や自分（たち）の成長を実感し、2学期につながる締めくくりができるとよいです。1学期、子どもたちも職員もよく頑張りました。

1学期終了にあたり、学びとくらしの一部を紹介してみます。



1年生の学級スローガンは、「レッツゴー いいことあるさ!」です。「レッツゴー」という前向きな気持ちが、前向きな学びとなり、多くの気づきにつながります。そして、自分でじっ

りと考え、考えを伝え合って、みんなでつながっていくことができます。写真(右)は、「10のまとめり」を考える算数の学習の様子です。友達とかかわりながら、ともに学ぶ楽しさや意味を実感しています。写真(左)のように、くらしの中からの「気づき」をもとに目標をつ

くって、学級をよりよくしていく取組もしています。大きく成長しています。



2年生は、自分の「気づき」をもとにしながら学びを創っています。写真(左)は、町についての気づきから学習課題をつくり、町への認識を深める

ための表現活動をしているところです。写真(右)は、たし算の式の意味を、絵や図に表し、グループで伝え合っているところです。「気づき」から「深い思考」につなげ、「みんなで学びを創る」経験をたくさん積んでいる2年生です。



3年生は、学習の中でよくタブレットを使っています。タブレットを活用することで、教材や題材としっかり向き合えたり、自分の考えの変化に気づいたり、友達と学びを共有したりすることができます。また、自分の考えや思いを表現することがしやすくなる子どももいます。みんなで深い学びを創っていくのにタブレットはとても有効です。担任にとっ

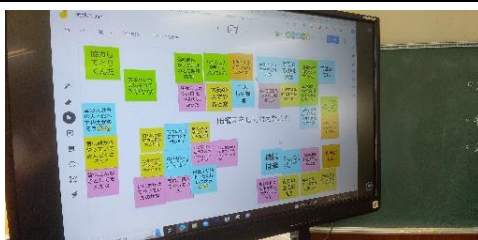
ては、その瞬間の子どもの学びを評価し、指導につなげていくことができます。

今、ICTを活用した授業づくりが求められています。その効果をうまく取り入れ、授業と学びの質を高めてほしいと願っています。



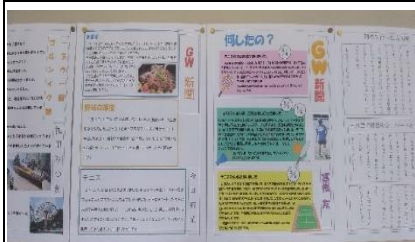
4年生は「静間川探検」に出かけました。探検後には、探検の中で、「上流・中流・下流」の違いを、「流れ」、「石の形」、「川の幅」などを視点

に気づいたことを整理し、そこから学習課題を設定し、新たな探究につなげていきます。「気づき」から「学びを創る」という話を子どもたちにはしています。その学びの中で、主体的に見方や考え方、思考力や表現力、多様な学び方などを獲得していくことができます。体験を体験で終わらせないことが大事です。体験から学びにつなげていくことができます。



5年生は、広く、深い思考を経験値として積み上げています。担任のしかけのもと、これまで学習した知識や技能、考え方を活用し

たり、体験を通した「気づき」から学習課題を設定したりしながら課題解決をしています。価値ある学習の中で、身に付けた学力がより確かなものとなり、深い学びが生み出されています。今求められている学習をしっかりと積んでいる5年生です。



6年生は、気づいたことを表現する学びをみんなで創っていました。新聞やプレゼンを作ることによって、考えが広がり、深まります。また、学びの成果が具体的に自分の中に落とし込まれ

ていきます。さらには、情報を分類整理したり、主張したりする力も育まれます。それは、子どもたちが大人になった時に、支えとなる大切な力でもあります。

「思考」と「表現」を往還する学びはとても大切です。

授業公開・給食試食会・救急法講習会



1年生算数



給食試食会



救急法講習

6月20日(木)には、授業公開と給食試食会、救急法講習会を行いました。授業公開では、多くの保護者の方にご参観いただき、子どもたちは、はりきって学びに向かっていました。家族の見守りは、子どもたちの力を引き出します。今後も、子どもたちの学習活動の様子を温かく見守っていただきたいと思います。

給食試食会では、大田市のおいしい給食に舌鼓をうたれたことと思います。食は命を育みます。給食試食会で気づかれた「栄養バランスの大切さ」や「我が子の食べ方」を、ご家庭の食生活に活かしていただけたらと思います。

救急法講習では、一つの命を守るためにできる最大限のことを学びました。突発的な事態が起きないことを願うばかりですが、互いの命をみんなで守っていく意識と技能を高める貴重な機会になりました。保健体育部の皆様、ありがとうございました。